

2008年5月26日

PwC Singapore Tax Symposium 日系クライアント向けタックスサービス部門の開設にあたって

各位

税理士法人プライスウォーターハウスクーパース理事長の鈴木洋之と申します。日頃は、私どもと同様プライスウォーターハウスクーパース(PwC)のメンバーファームでありますPwCシンガポールを通じまして、皆様には大変お世話になっております。

さて、この度、PwCシンガポールは、これまでのシンガポールの税務を中心としたサービスに加え、皆様のビジネスにも重要な影響を及ぼします日本の税務に関連するアドバイザリーサービスを提供する部署として、Japan Tax Unitを設立し、私ども日本の税理士法人より品川克己をシンガポールに派遣することいたしました。品川は、長年日本の財務省主税局に勤務し、OECDへの出向を含め、各国との租税条約交渉にも従事した経験を有しております。2001年に私ども税理士法人に入社し、東京を中心に内外企業のクライアントに対してタックスアドバイザリーサービスを提供するとともに、専門書執筆、ならびに数多くの講演を行ってまいりました。

日本ならびにアジア地域における税をめぐる環境は、日々変化し続けており、また同時に非常に複雑化しています。こうした環境の中、アジア地域で積極的に事業展開される日本企業にとって、タックス・プランニングの実践やコンプライアンスの遵守が、ますます重要な課題となっています。特に、アジア地域での事業展開に関連することが多い、日本のタックスヘイブン税制や、移転価格税制の日本での税務調査は厳しさを増しており、ここシンガポールで活躍しておられる皆様方にとっても、決して日本の税務問題として看過できるものではなくてきております。

このような状況の下、品川をPwCシンガポールに派遣いたします機会に、皆様方へのご挨拶を兼ねまして、以下のとおり、タックスシンポジウムと、ささやかながらレセプションを開催する運びとなりました。開催まで一カ月未満の時期におけるご案内であり、誠に失礼とは存じ上げますが、万障お繰り合わせの上、ご参加をいただきましたならば、幸甚に存じ上げます。

税理士法人プライスウォーターハウスクーパース
理事長 鈴木 洋之

「PwC Singapore Tax Symposium」

(開催概要) 日時：2008年6月17日(火) 16:00～19:30 (15:30 受付開始)

場所：Raffles City Convention Centre
Swissotel The Stamford
(80 Bras Basah Road, Singapore 189560)
セミナー会場：The Bras Basah Room (Level 4)
カクテル会場：The Enterprise Room (Level 4)

定員：50名

(参加費) 無料 (言語は、日本語となります)

(お申し込み) Online: <http://www.pwc.com/jp/tax/seminar>
上記弊法人ホームページの「セミナー情報」よりお申込みいただけます。
・お申し込み受付後、受講確認のEメールをお送りします。

(お問い合わせ) 東京：Tel: +81-3-5251-2571、Email: pwcjapan.taxpr@jp.pwc.com
(税理士法人プライスウォーターハウスクーパース 中村真由美)
シンガポール：Tel: +65-6236-4076、Email: asae.hirano@sg.pwc.com
(PwCシンガポール 平野朝枝)

PwC Singapore Tax Symposium

プログラム

16:00~16:10	ご挨拶： アジアにおける日系企業の活動 (鈴木洋之)
16:10~16:45	日本の税務調査の現状およびシンガポールとの関連 (品川克己)
16:45~17:30	パネルディスカッション (司会:林幹) アジア地域において日本企業が直面している問題 (藤井純一、魚住篤志、品川克己)
17:30~19:30	カクテル

スピーカー： 鈴木洋之、林幹(PwC東京)、品川克己(PwCシンガポール)、
藤井純一(PwCマレーシア)、魚住篤志(PwCバンコク)

略歴紹介： 品川克己

1989年より大蔵省主税局に勤務。90年7月より同国際租税課にて国際課税関係の政策立案・立法および租税条約交渉等に従事。

1996年ハーバード・ロースクールにて客員研究員として日米租税条約について研究。1997年より2000年までOECD租税委員会に主任行政官として出向(在フランス)し、「OECD移転価格ガイドライン」および「OECDモデル条約」の改定におよび関連会議の運営に従事。2001年9月財務省を退職し現職。現在、租税条約および移転価格税制、タックスヘイブン税制を中心とした国際課税に関連する税務コンサルティングおよび国際的な企業再編およびクロスボーダーの企業投資に関する法人税制を中心とした税務コンサルティングに従事。

主な著書として、「新日米租税条約の実務」(税務研究会)、「日本・ベトナム租税条約の解説」(日本租税研究会)、「中国税務総覧・実務と対策」(第一法規出版:共著)、「TAX&LAW 国際税務の実務と対策」(第一法規出版:共著)、「連結納税制度と会計実務」(税務研究会:共著)、「事業再編 - 税務ハンドブック」(中央経済社:共著)他。

本シンポジウムについてのお問い合わせ先：

< 東京 >

税理士法人プライスウォーターハウスクーパース

担当： 中村真由美

Tel: +81-3-5251-2751

Email: pwcjapan.taxpr@jp.pwc.com

< シンガポール >

PricewaterhouseCoopers Singapore

担当： 平野朝枝

Tel: +65-6236-4076

Email: asae.hirano@sg.pwc.com